

道路関係四公団民営化の基本的枠組みについて (回答様式)

～ 今後検討すべき課題等 ～

地方公共団体名	さいたま市
1 新たな組織と役割	
(1)機構と会社の設立 意見： 特になし	
(2)道路資産の帰属と債務返済の考え方 支持する案がある (案-1-) <input type="checkbox"/> 支持できない案がある (案-1-A) <input checked="" type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> 上記の理由 A案は、資金調達能力に問題があり、また、固定資産税が課税されるため、建設推進が図れない可能性がある。 その他意見 無料開放後の維持管理費により、地方に過度の負担が生じないようにしていただきたい。	
(3)地域分割 支持する案がある (案-2-B) <input checked="" type="checkbox"/> 支持できない案がある (案-2-) <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> 上記の理由 JHを全国で3社に分割する場合、各社の債務や料金収入に格差が生じる。 その他意見	
2 新規建設	
(1)建設にあたっての評価 意見： 評価にあたっては、採算性だけにとらわれることなく、外部効果を十分に反映し、地域の意見をききながら、進めていただきたい。	
(2)新会社による建設の範囲とその仕組み 支持する案がある (案-3-B) <input checked="" type="checkbox"/> 支持できない案がある (案-3-A) <input checked="" type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> 上記の理由 A案は、新規建設が困難となり、また建設する場合には地方の負担が増える。 C案は、今までの公団方式と変わらず社会的な理解が得られないのではないかと。 その他意見	

3 料金の性格と水準

(1)料金の性格と民間企業としての収益確保

支持する案がある (案-4-) 支持できない案がある (案-4-A) どちらとも言えない

上記の理由

A案は、固定資産税の課税により建設の進捗が遅れる。

その他意見

料金に利潤を含まないことにより、サービス水準の低下や経営努力が鈍ることのないよう取り組んでいただきたい。

(2)料金の水準

意見 高速道路の利用促進が図られる料金水準を設定することにより 一般道路における環境改善を進めていただきたい。

4 承継する資産・債務の内容・評価

(1)承継資産・債務の考え方

意見 特になし

その他の意見 (道路関係四公団の民営化、基本的枠組み等について自由にご記入下さい)

我が国の発展のためには、高速道路の整備は必要不可欠である。特に、大都市では渋滞解消や環境改善が急務となっており、高速道路整備の必要性は極めて高いと考えている。

このことを踏まえたうえで、道路関係四公団の民営化にあたり地方にさらなる負担を求めることなく、計画どおり整備を推進していただきたい。